

# 平成26年度予算見積調書

課室名：公園スタジアム課  
 担当名：公園計画・事業担当  
 内線：5397

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B2	社会資本整備総合交付金(公園)事業費			一般会計	土木費	都市計画費	公園費	社会資本整備総合交付金(公園)事業費	
事業期間	昭和41年度～	根拠法令	都市計画法、都市公園法			戦略項目	10	みどりと川の再生	
						分野施策	040101	みどりの再生(身近な緑の保全・創出・活用)	
1 事業の概要 豊かな彩の国づくりのための重点施策である「緑の拠点整備」を推進するため、県民生活に潤いと安らぎを与えるとともにスポーツ・レクリエーションなどの憩いの場として、また災害時には避難場所としても活用できる、安全でゆとりのある都市公園の整備を図る。				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 公園の新規供用に向けた施設整備を実施する。 879,800千円 (さきたま古墳公園、羽生水郷公園、しらこぼと公園、まつぶし緑の丘公園、権現堂公園) イ 公園施設長寿命化計画に基づく施設改修等を実施する。 158,700千円 (こども動物自然公園、みさと公園)					
(1) 社会資本整備総合交付金(公園)事業費 1,038,500千円				(2) 事業計画 ア 各公園3年から5年単位で段階的に供用区域を拡張する。 ～年度別事業計画～【平成26年度】公園数5、金額 879,800千円 【平成27年度】公園数4、金額 704,000千円 【平成28年度】公園数3、金額 581,000千円					
(2) 事務費 8,000千円				イ 公園施設長寿命化計画策定に基づき、計画的な改築・更新に取り組む。 ～年度別事業計画～【平成26年度】公園数2、金額 158,700千円 【平成27年度】公園数2、金額 150,000千円 【平成28年度】公園数2、金額 150,000千円					
2 事業主体及び負担区分 用地(国1/3・県2/3) 工事(国1/2・県1/2)				(3) 事業効果 供用面積が拡大することで、県民の憩いや安らぎの場の増加につながり、災害時での避難場所としての機能も拡大する。 【平成21年度】事業費1,580,000千円、供用面積 8.5ha、羽生水郷公園 【平成22年度】事業費1,318,000千円、供用面積 2.9ha、まつぶし緑の丘公園 【平成23年度】事業費1,414,000千円、供用面積16.1ha、権現堂公園ほか1公園 【平成24年度】事業費1,374,200千円、供用面積17.9ha、加須はなさき公園ほか1公園					
3 地方財政措置の状況 公共事業等債 充当率90% (通常分50% 財対分40%) 交付税措置 財対分 50%				(4) 県民・民間活力、他団体との連携状況 県民協働による公園整備を実施 ・地元自治会との協議による公園整備計画の策定(羽生水郷公園)					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4.8人=45,600千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
		国庫支出金	県債						
決定額	1,046,500	510,250	536,000				250	127,900	
前年額	1,174,400	578,750	595,000				650		